一日も早く〝オリーブ〟の再開を

ふくいずみ支部

ふくいずみ支部は、西区の南の方を地域としています。大きな範囲ですので、全体を把握するのは大変です。支部が出来て15年、2500世帯以上の会員を擁しています。

昨年、念願の友の家（オリーブ）を山田地域にオープンしました。コロナ禍での活動は制限が多く、軌道に乗るまでは大変でしたが、参加してくださる皆さんが、いろいろなアイデアを出してくれ、楽しく、有意義な1年でした。頭と体の体操として始めたストレッチとクイズは、好評のうちに定着しています。

今は緊急事態宣言で自粛していますが、2年目、再稼働に向けていろいろな企画も考えています。健康マージャンの再開、ウォーキング、おしゃべり会、健康吹き矢。

我々のささやかな楽しみさえも奪ってしまうコロナウイルスの脅威と、後手後手に回ってしまう行政の対応に腹立ちという立ちを覚えながら、緊急事態宣言解除を待っています。昨年来の「お元気ですか」電話訪問を続けながら、会員さんとのつながりも深めていきたいと思っています。

（支部長　江戸勝行）

支部紹介②

西陶器支部

情報交換し合って役に立てるように

西陶器支部は、中区の南東部一帯、南区、東区と境を接するかなり広い地域が活動対象です。耳原病院、診療所からは遠く、昔から医療生協北野田診療所がカバーしてきた地域です。中区の4番目の支部として2013年にたまり場「西陶器友の家」を開設し、8年目を迎えました。

中区の仲間の支援を受けながら、たまり場を中心に映画、小物づくり、折り紙、絵手紙、コッカラ体操、落語、写経などのサークル活動と、中区全体の山登り、写真、ウォーキングなどに取り組んでいます。また、薬やコロナなど、健康に関する勉強もしています。

昨年は中止しましたが、中区フェスタに参加し、活動発表をしています。例年の周年祭は、野菜市、バザー、落語や楽器演奏などの出し物で大変にぎわい、これらの取り組みが、会員や協力者の拡大に大いに役立っています。

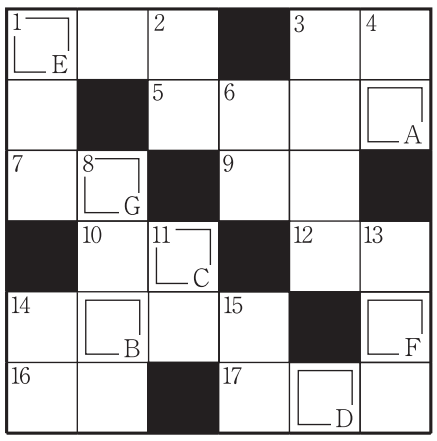
現在、コロナで活動が制限され、会員さんからは「行くところがなくなり寂しい、困る」と活動再開を望む声が多く寄せられています。（支部長　村野　放）

2019年の周年祭（6周年）での文化行事「二胡」の演奏風景

最近の世話人会（みんな、マスク）

お楽しみクイズ　クロスワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字をＡＢＣ順に並べてできる言葉は何？



タテのキー

①みごと、全国――を果たす
②――住まい、――そめ
③腰のいたみ
④図書の――出し、――倒れ
⑥――書きそろばん
⑧資格を失うこと
⑪――の下の力持ち
⑬始めること
⑭ピンから――まで
⑮ミナミの対

ヨコのキー

①真夏
③仕事を離れ自分の好きに使える時間
⑤狩人
⑦――が転んでも笑う年頃
⑨三――を避ける
⑩転ばぬ先の――
⑫サナギが――して成虫に
⑭勝ち気
⑯水――両用バス
⑰青年よ――を抱け

キ	ト	■	ジ	ヒ	ツ
ド	ウ	ハ	ン	■	ウ
■	ジ	イ	■	ハ	チ
ト	■	キ	ノ	ウ	■
ウ	シ	■	コ	ス	ト
フ	ナ	ノ	リ	■	ミ

●５月号の答
「ハハノヒ（母の日）」
●応　募　数／142通
●正解者数／142人

●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590―0821　堺市堺区大仙西町6丁184―2　友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX（072―244―7860）、下のQRコードで取得できるメール（tomo-kenkou@mimihara.or.jp）で。
●しめきり／2021年8月11日(水)消印有効
●当選発表／厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品（図書カード500円分）を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただくことがあります。ご了承ください。

短歌

「頑張るぞ」　国襲われて　コロナあり
長いトンネル　抜け切るまでは
アルバムの　見る手止まらず　日は暮れて
共に写りし　友いまは亡く

宮崎金次郎

俳句

チクリして　安心頂く（もらう）　梅雨晴れま
葉桜の　風のやさしさ　通学路　水野　茂子
梅雨晴れ間　未央柳の　鮮黄色　高野　純
春雨に　濡れにし子猫　親恋し　糸永紀世子
斉藤　栄子

中西　博子

川柳

巣篭りや　命尊うとし　NO五輪　船越　清海
祝日が　動けば意味が　薄れゆく　堀西　和子
ワクチンで　右往左往の　高齢者　古賀　光政

＊句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2021年8月11日（水）です。
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

募集　〝簡単レシピ〟大募集！

ご自慢の簡単レシピを、「とも」紙面で紹介しませんか？簡単で美味しいレシピをご応募ください。

材料と作り方（3行程度）とおすすめポイントを書いて送ってください。写真があるとうれしいです。

採用者には、図書カード（500円）をお贈りします。

例）さんまの蒲焼缶詰のはり
はり　（目安時間10分）

〈材料　2人前〉
・さんまの蒲焼缶詰…1缶
・水菜……1束
・生姜……1かけ

〈作り方〉
①生姜1かけは千切り、水菜はざく切りに。
②さんまの蒲焼缶詰（汁ごと）と生姜を鍋に入れて、中火にかける。
③水菜を入れ、ひと煮立ちしたら完成。

＊おすすめポイント
水菜から水分が出るので、素早く煮てください。味が足りない場合は、出汁醤油で調整してください。

編集後記

長引くコロナ禍に、我慢を強いられる毎日。コロナのどさくさで、「75歳以上の医療費負担2倍化」、憲法改正狙いの「国民投票法改正」、「土地利用規制法」など、私たちのいのちとくらしを脅かす法律だけが通って閉会。このコロナ禍に国会を閉めて、どうするの？東京五輪なんて、とんでもない。いのちより大切なものはありません。（明）

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。

◀社会医療法人同仁会―「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html

◀健康友の会みみはら―機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html